

# 令和3年度分野・テーマ別の海外販路開拓等への支援事業のうち「偽造防止シールを活用した日本産青果物宣伝事業」報告書

日本流通管理支援機構株式会社  
数田陽子  
2022年2月15日

## 目次

- エグゼクティブサマリー
- 偽造防止シールの認識状況
- 情報提供部分(QRコード)のスキャン状況
- シール配布先企業
- Appendix

## エグゼクティブサマリー

- 全期間(2021年8月16日～2022年2月15日)を通じて模倣品、疑いの検出はございません。
- 模倣品に関してはこのシールの認識がされてから、偽造されることにより検出可能になります。今は認知・拡大のフェーズですので、引き続き利用の促進・改善を行っていく予定です。
- 偽造防止シールは以下の地域で認識されました。期間中1か国(日本) 2地域で46回スキャンされています。
- 情報提供部分のQRコードに関しては5か国、14地域、71回スキャンがされています。
- QRコード部分に関しては、日本以外の国で1月にタイで21回と最もスキャンがされました。  
特定のエリアでプロモーション活動が行われたということがわかります。今後も販促イベントで有効活用できるようアンケートより改善をしたいと思います。

## 偽造防止シール(セキュリティタグ)と各関連ページ

情報提供部分  
日本産果実の販促アピールが可能

偽造防止部分  
万が一の際、日本産証明が可能

日本産青果物のマッチング

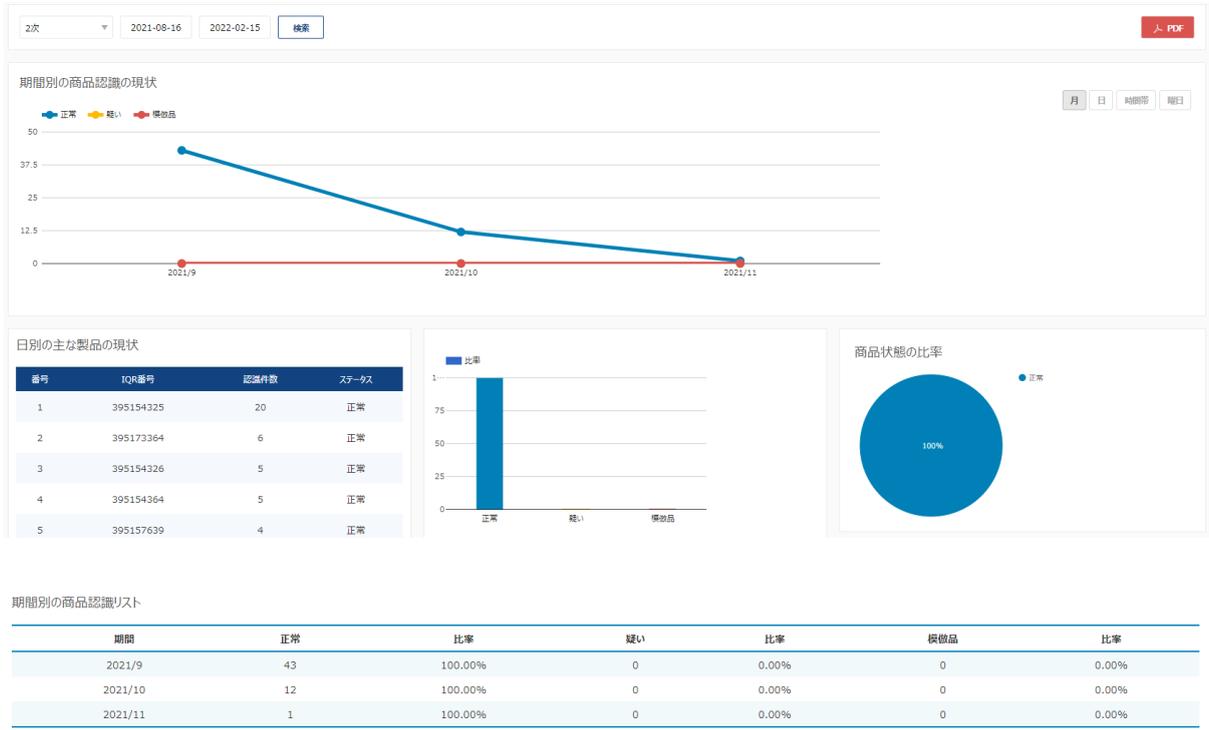
QRコードのLPIは多言語対応(中・英・日)  
日本産青果物の説明や旬の時期等が記載されており、専用アプリですぐに日本産かどうかの確認ができ、特別な検査や書類を揃えなくてもある程度の証明は可能

日本産証明に時間と手間をかけることなく、お客様にも迷惑をかけない

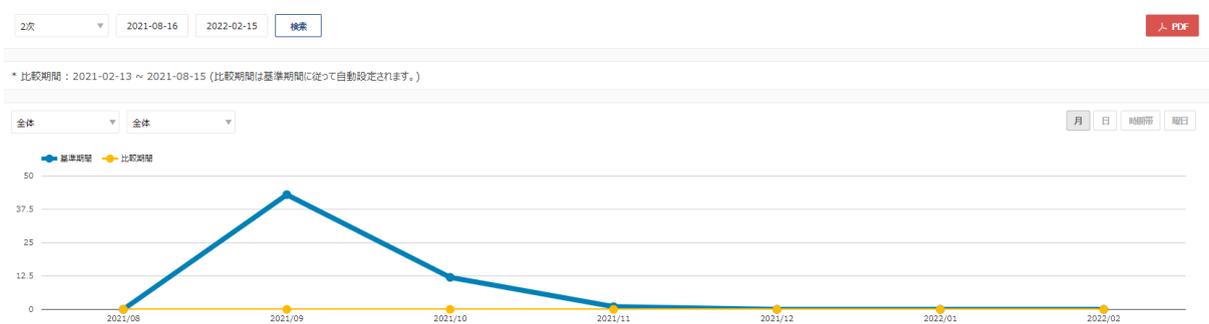
## 偽造防止シールの認識状況

- 正常 100%(令和3年)
- 疑いなし、模倣品なし

### ◆期間別の認識モニタリング: 令和3年分(期間:2021年8月16日～2022年2月15日)



### ◆地域別の認識モニタリング: 令和3年分(期間:2021年8月16日～2022年2月15日)



※全体(正常品・疑い・模倣品)の認識モニタリングで出していますが、100%正常品のスキャンのため全体スキャン数は正常品のスキャン数と同じです。  
 黄色は比較期間: 2021-02-13 ~ 2021-08-15 (比較期間は基準期間に従って自動設定されます。)

地域別の詳細統計

国/地域件数	TIP	国名を選択すると、詳細な都市名情報が確認できます。	認識件数	比率
1	Japan		46	82.14%
2	South Korea		10	17.86%
			0	0.00%

## 偽造防止シールの地域別認識状況

偽造防止シールは以下の地域で認識されました。期間中1か国 2地域 46回スキャンされていま

す。(韓国分は検査用のチェックなので数値換算からは省いています)

国名	地域	2021年9月	2021年10月	2021年11月	総計
JAPAN	Aomori	32			32
	Tokyo	2	12		14
JAPAN の合計		34	12		46
South Korea	Seoul	9		1	10
South Korea の合計		9		1	10
総計		43	12	1	56

## QRコードのスキャン状況

情報提供部分のQRコードに関しては5か国、14地域、71回スキャンがされています。

country_name	region_name	2021年9月	2021年10月	2021年12月	2022年1月	2022年2月	総計
Japan	Chiba	6					6
	Kanagawa		2				2
	Osaka	1					1
	Saitama		2				2
	Shizuoka	1					1
	Tokushima	1					1
	Tokyo	9	10			3	22
Japan の合計		18	14			3	35
Taiwan	Taipei			1			1
	Taiwan			2	1		3
Taiwan の合計				3	1		4
Thailand	Bangkok				19		19
	Nonthaburi				2		2
Thailand の合計					21		21
United Arab Emirates	Dubayy			6			6
United Arab Emirates の合計				6			6
United States	Arizona		2				2
	California		3				3

United States の合計			5			5
総計	18	19	9	22	3	71

## シール配布先企業

令和3年(12社 30,000枚)

- 東京青果株式会社
- 青森県農林水産物輸出促進協議会
- ブランドおおいた輸出促進協議会農産部会
- えひめ愛フード推進機構
- 和歌山県農水産物・加工食品輸出促進協議会
- Wismettacフーズ株式会社
- 静岡県温室農業協同組合 クラウンメロン支所
- 株式会社アライドコーポレーション
- 公益財団法人 徳島県農業開発公社
- 山形県果実等生産出荷安定協議会
- ドバイSNS広告宣伝事業
- 日本青果物輸出促進協議会

## Appendix

### ◆真贋判定、QRコード

課題	内容の擦り合わせ、統一
施策	<p>1. データ作成 → 2021年8月済</p> <p>2. データ入力(偽造防止タグ、QRコード) → 2021年9月済</p> <p>3. シール納品 → 2021年9月16日 30,000枚</p> <p>4. 監視・報告 → 2021年8月～2月</p> <p>5. ブロックチェーン、トレーサビリティの調査 → 2021年10月 今後の拡大機能として、ブロックチェーンの仕組みが取り入れられないか調査。 今後要望あれば実装可能。ただし各流通過程で登録する必要があるため、ブランド、品種などを絞った方がよさそう。</p>

### ◆運用の改善

課題	使用方法、認知の拡大
----	------------

施策	<p>1.産地交流会 説明 →2021年10月26日</p> <p>2.ヒアリング →継続中(アンケート共有待ち)</p> <p>3.改善策検討 →説明会実施(産地交流会)済 →説明用素材提供 →2021年12月23日</p>
----	---